

事業評価書

補助事業名	美里第五公園整備工事					
補助事業者名	沖縄市長					
実施場所	沖縄市美里仲原町地内					
補助事業の成果の目標	<p>沖縄市美里第五公園整備予定箇所は、沖縄市の都市計画に基づき街区公園として整備が予定されているところであるが、未だに整備出来ていない状況である。</p> <p>また、地域住民からも公園として整備してほしい旨の要望があることから、今回の事業により整備することで地域の催し事や交流の場として活用できる環境を整備し、生活環境の充実を図る。</p>					
補助事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・実施設計 一式 ・公園工事 A=2,869.95㎡ 					
補助事業の始期及び終期	平成30年度から令和元年度(繰越)					
事業費及び交付金額		平成30年度	令和元年度 (繰越)			計
	事業費	円 10,389,600	円 129,735,100	円	円	円 140,124,700
	交付金額	8,707,000	102,521,000			111,228,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業において、新規公園整備を行ったことにより、地域住民のレクリエーションや交流の場として利用できる環境を整えることが出来た。 また、利用者へアンケート調査を実施した結果、「満足している」との回答が多数寄せられており、地域の活性化や快適な公園利用が出来ていると評価できる。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 下記の方法により当該事業が特定防衛施設周辺環境整備調整交付金事業により実施されている旨を記載し、地域住民への周知を図った。 1) 本市広報誌に掲載。 2) 本市ホームページに掲載。 3) 工事看板へ記載。</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も地域住民の要望や利用状況を踏まえ、安全で快適な公園の維持管理を行っていく。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し					

事業評価書

補助事業名	沖縄市立安慶田幼稚園園庭整備工事					
補助事業者名	沖縄市長					
実施場所	沖縄市安慶田地内					
補助事業の成果の目標	<p>沖縄市立安慶田幼稚園については、整備から35年以上が経過し老朽化が著しいことから、平成30年度より文部科学省補助により改築を行っているところである。園舎の全面改築による配置計画に伴い、園庭等を取り壊すこととなった。このため、本事業により当該施設を整備することで、教育環境の向上を図り、園児の屋外における活動等を円滑に使用できる環境を整えることを目的とする。</p>					
補助事業の内容	土木工事 園庭整備等 A=1,897㎡					
補助事業の始期及び終期	令和元年度(繰越)					
事業費及び交付金額		令和元年度 (繰越)				計
	事業費	円 60,800,630	円	円	円	円 60,800,630
	交付金額	51,685,000				51,685,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、教育環境の向上を図り、園児の屋外における活動等を円滑に使用できる環境を整えることができた。 また、学校関係者からのアンケート調査結果からも「屋外環境が良くなっている」との回答を得ていることから、本事業の成果目標を達成できたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業の整備が、特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法により、地域住民へ周知を図った。 1) 工事看板 2) 園だより(※令和2年10月掲載済み)</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も当該施設の維持管理を適切に行い、園児等が安全、快適に使用できるような園庭環境の保全を図る。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	沖縄市立美東小学校屋外便所・体育器具庫整備工事					
補助事業者名	沖縄市長					
実施場所	沖縄市桃原地内					
補助事業の成果の目標	<p>美東小学校については、平成28年度より校舎の全面改築を行っており、令和2年2月に校舎が完成した。今回、屋外便所が整備から30年以上が経過し老朽化が著しいことから新たに整備するとともに、体育器具庫を設けることにより教育環境の向上を図り、児童の屋外における体育や学校行事等を円滑に使用できる環境を整えることを目的とする。</p>					
補助事業の内容	建築工事 RC造平屋建て 体育器具庫A=29㎡ 屋外便所A=42㎡ 電気設備工事 電気設備工事等 一式 機械設備工事 衛生器具設備工事等 一式					
補助事業の始期及び終期	令和2年度					
事業費及び交付金額		令和2年度				計
	事業費	円 47,289,000	円	円	円	円 47,289,000
	交付金額	43,254,000				43,254,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、屋外便所及び体育器具庫の整備が出来た。教職員へアンケート調査を実施したところ、屋外における授業、学校行事等で円滑に使用できる環境が整備されたとの回答が多数寄せられていることから、教育環境の向上を図ることができたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業の整備が、特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を工事看板により、地域住民への周知を図った。また、学校だより(令和4年2月)による周知を実施した。</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も当該施設の維持管理を適切に行い、児童等が安全、快適に利用できるような学校環境の保全を図る。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	沖縄市立美東中学校防球ネット等整備工事					
補助事業者名	沖縄市長					
実施場所	沖縄市高原地内					
補助事業の成果の目標	<p>沖縄市立美東中学校は、現在新增改築工事を進めているところであり、それに伴い屋外運動場の配置についても変更となることから、新たに防球ネットの設置が必要である。</p> <p>本事業を行うことで、安全な教育環境の向上を図り、生徒の屋外における体育や、学校行事等を円滑に行うことが出来る。</p>					
補助事業の内容	土木工事 昇降式防球ネット L=379.8m バックネット L=44.0m					
補助事業の始期及び終期	令和2年度					
事業費及び交付金額		令和2年度				計
	事業費	円 107,545,900	円	円	円	円 107,545,900
	交付金額	100,000,000				100,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 ・本事業を実施したことにより、安全な教育環境の向上を図り、生徒の屋外における体育や、学校行事等を円滑に行える環境を整えることができた。 ・教職員へアンケート調査を実施したところ、屋外における授業、学校行事等で円滑に使用できる環境が整備されたとの回答が寄せられており、生徒等が安全、快適に利用できるようになったと評価できる。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業の整備が、特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法により、地域住民へ周知を図った。 1) 工事看板への記載 2) 学校だより</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も当該施設の維持管理を適切に行い、生徒等が安全、快適に使用できるような教育環境の保全を図る。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	沖縄市立美東中学校屋外運動場照明設置工事					
補助事業者名	沖縄市長					
実施場所	沖縄市高原地内					
補助事業の成果の目標	<p>美東中学校運動場は、生涯スポーツの普及及び振興を目的として昭和55年度にナイター照明が設置された。しかし、設置から35年以上経過し、老朽化による腐食劣化や不具合が生じている。</p> <p>また、校舎の耐久度不足による改築に伴い、校舎及び運動場の配置が変更された為、照明設備が撤去されている状況である。</p> <p>このことから、新しく整備する運動場に照明設備を設置することにより、地域住民の生涯スポーツの普及及び振興に寄与する。</p>					
補助事業の内容	実施設計 一式 照明設置工事 6基					
補助事業の始期及び終期	平成30年度～令和2年度					
事業費及び交付金額		平成30年度	令和2年度			計
	事業費	円 2,297,160	円 41,250,000	円	円	円 43,547,160
	交付金額	2,297,000	38,280,000			40,577,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、屋外運動場照明設備を設置することができた。 また、施設利用者からのアンケート調査結果からも「以前より安全性及び明るさが向上しており、夜間利用について、円滑に利用できる環境が整備された」との回答を得ていることから、本事業の成果目標を達成できたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業の整備が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を下記のとおり実施し地域住民への周知を図った。 1. 市ホームページへ掲載 2. 市広報誌へ掲載(令和3年4月号)</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も当該施設の維持管理を適切に行い、利用者が安全、快適に利用できる施設環境の保全を図る。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	かりゆし交流センター改修工事					
補助事業者名	沖縄市長					
実施場所	沖縄市知花地内					
補助事業の成果の目標	<p>国の基本指針(平成29年3月31日、厚生労働省告示第116号)において、地域の中核的な療育支援施設となる児童発達支援センターを各市町村に少なくとも1か所以上設置することが求められている。</p> <p>このため、本市では沖縄市かりゆし交流センターを改修し児童発達支援センターとして再整備することで、現在実施している児童発達支援事業に加え、新たに障害児相談支援事業や保育所等訪問支援事業などの地域支援機能の強化を図り、福祉の向上に寄与する。</p>					
補助事業の内容	実施設計 一式 建築工事 RC造2階建て A=244.132㎡ 電気設備工事 一式、機械設備工事 一式					
補助事業の始期及び終期	令和元年度～令和2年度					
事業費及び交付金額		令和元年度	令和2年度			計
	事業費	円 5,280,000	円 68,362,546	円	円	円 73,642,546
	交付金額	3,246,000	61,875,000			65,121,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】</p> <p>・本事業を実施したことにより、利用者の利便性と安全性に配慮した施設の充実化が図られた。</p> <p>また、職員や施設利用者へアンケート調査を行った結果、職員からは、保育室の増やトイレ改修、給食提供は利用児が安全・安心に過ごせるように改善されたと回答が得られ、利用者からは、施設改修により設備も整えられ、給食提供が可能になったことに満足しているとの回答が得られたことから利用児の健全な育成が図られると評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】</p> <p>本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法により、地域住民へ周知した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事看板への記載 ・市ホームページへの掲載 ・つくし園だよりへの掲載 					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も地域支援事業などの機能充実を図り、利用者ニーズに応じた施設運営を行う。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	沖縄市民小劇場あしびな一舞台機構改修工事					
補助事業者名	沖縄市長					
実施場所	沖縄市中央地内					
補助事業の成果の目標	<p>本施設の照明舞台機構は設置後22年が経過しており、老朽化による操作盤やワイヤーロープ等の劣化が多々見られることから、安全性が確保できず、本施設の維持運営に支障をきたしている状態である。</p> <p>このため、本事業を行うことにより、安心安全な施設管理を行い市民サービスの向上に繋げることを目的とする。</p>					
補助事業の内容	改修工事 舞台機構 一式					
補助事業の始期及び終期	令和2年度					
事業費及び交付金額		令和2年度				計
	事業費	円 57,970,000	円	円	円	円 57,970,000
	交付金額	55,000,000				55,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、舞台機構の操作盤やワイヤーロープ等を改修することができ、劣化等不具合による施設運営への支障が解消された。 また、整備後1年間の不具合等がないことから、市民サービスの向上に繋がったと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施されている旨を以下の方法により、市民へ周知を図った。 ①本施設掲示板へ掲示 ②本市ホームページへ掲載</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も、日々のメンテナンスを行いながら適切な管理を行っていく。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	沖縄市立島袋幼稚園周辺整備工事						
補助事業者名	沖縄市長						
実施場所	沖縄市久保田地内						
補助事業の成果の目標	<p>沖縄市立島袋幼稚園は、整備から42年以上が経過し老朽化が著しいことから、令和2年度より園舎移転を伴う改築工事を予定している。</p> <p>当該幼稚園では、地域住民の協力のもと教材園を活用した食育を実施しているが、既存の教材園では手狭であるため根菜や果樹等が栽培できなかったことから、幼稚園より、食育の推進を図るため教材園を拡充して欲しい旨の要望があった。</p> <p>このことから、本事業を実施することにより、地域住民との交流を深め、園児の教育環境の向上を図ることを目的とする。</p>						
補助事業の内容	整備工事 教材園等 一式						
補助事業の始期及び終期	令和2年度						
事業費及び交付金額		令和2年度					計
	事業費	円 127,364,600	円	円	円	円	円 127,364,600
	交付金額	97,957,000					97,957,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、園児の教育環境の向上を図ることができた。 また、教職員へアンケート調査を実施したところ、食育の推進ができる環境及び地域住民との交流を深め、園児の教育環境の向上を図ることのできる環境が整備されたとの回答が寄せられており、教育環境の向上を図ることができたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業の整備が、特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法により、地域住民及び保護者へ周知を図った。 1) 工事看板への記載 2) 園だより</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も当該施設の維持管理を適切に行い、地域住民の協力のもと園児の教育環境の保全を図る。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	保安灯設置工事						
補助事業者名	沖縄市長						
実施場所	沖縄市明道外36地区内						
補助事業の成果の目標	<p>当市には、道路に保安灯が設置されていない地区が存在し、夜間の歩行者の安全に支障を来している状況にあるため、関係する地区住民から保安灯の設置要望が市に寄せられている。</p> <p>また、既存の保安灯が老朽化している地区においても、更新にあわせ保安灯をLED化し、維持管理費用の軽減を図って欲しいとの要望が市に寄せられている。</p> <p>このため、保安灯が未設置の地区については、LED化した保安灯を新たに設置し、既存の保安灯が老朽化している地区については、LED化した保安灯に更新することにより歩行者の安全を確保するとともに、保安灯の維持管理費の低減を図る。</p> <p>(参考指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保安灯1基あたり電気料金 1,884円/年(LED) 5,904円/年(水銀灯) 						
補助事業の内容	保安灯設置工事 鋼管柱自立型 57基 電柱共架型 215基						
補助事業の始期及び終期	令和2年度						
事業費及び交付金額		令和2年度					計
	事業費	円 43,560,000	円	円	円	円	円 43,560,000
	交付金額	33,388,000					33,388,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】</p> <p>本事業を実施したことにより夜間の歩行者の安全の確保と維持管理費用の軽減を図ることができた。また、地域住民へアンケートを実施したところ以下の回答を得ており、本事業による効果があると評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・LEDに改修したことにより、安全性が高まった。 ・保安灯を新設したことにより、地域の安全性が高まった。 <p>保安灯1基あたり電気料金(令和2年4月分単価:LED154円) 1,848円/年(LED) 5,604円/年(水銀灯)</p> <p>【地域住民への周知について】</p> <p>本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金である旨を以下の方法により実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページに掲載。 ・工所用看板に記載。 ・市広報誌8月号に掲載。 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も保安灯のLED化を早期にすすめて、歩行者の安全確保を図る。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事 業 評 価 書

補助事業名	市道中の町4号線ほか4件整備工事					
補助事業者名	沖縄市長					
実施場所	沖縄市上地地内					
補助事業の成果の目標	<p>本道路は、地域住民の生活道路として利用されているが、舗装整備後35年以上経過し老朽化しており、車両の通行に支障をきたしている。</p> <p>また、既存の排水路も排水機能が不十分であることから、車両と歩行者の安全を確保する為、整備してほしいとの地元要望がある。</p> <p>この事から本道路の舗装及び排水路の整備を実施することにより、地域住民が安全に生活道路として利用できる環境を整備する。</p>					
補助事業の内容	<p>実施設計 一式</p> <p>整備工事 L=839.16m、W=3.2~7.0m</p>					
補助事業の始期及び終期	平成26年度から令和3年度					
事業費及び交付金額		平成26年度	令和3年度			計
	事業費	円 24,408,000	円 62,851,800	円	円	円 87,259,800
	交付金額	21,665,700	57,935,000			79,600,700
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本事業を実施したことにより舗装及び排水路の整備ができ、地域住民が本道路を安全に利用できる環境が整備できた。 ・地域住民へのアンケートを実施したところ、安全性及び景観の向上が図られたとの回答が寄せられており、本道路が安全に利用できる環境が整備できたと評価する。 <p>【地域住民への周知の実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事前に地域住民へ配布する工事案内・工事看板及び自治会の掲示板に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業により実施されている旨を記載し、地域住民への周知を図った。 					
事業の改善措置及び今後の対応	<p>今後も、生活及び交通に支障を来す市道について、地域住民の要望を踏まえ計画的な改善に努める。</p>					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	沖縄市立安慶田小学校屋外便所等整備工事					
補助事業者名	沖縄市長					
実施場所	沖縄市安慶田地内					
補助事業の成果の目標	<p>安慶田小学校の屋外便所、体育器具庫、飼育小屋及び堆肥小屋は、隣接する幼稚園園舎の全面改築による配置計画が変更されたことに伴い、現在、取り壊されている状況である。</p> <p>このため、本事業により当該施設を整備することで、教育環境の向上を図り、児童の屋外における体育や学校行事等を円滑に使用できる環境を整えることを目的とする。</p>					
補助事業の内容	<p>建築工事 RC造平屋建て 屋外便所A=33.00㎡ 体育器具庫A=23.00㎡ S造平屋建て 飼育小屋A=16.00㎡ 堆肥小屋A=20.00㎡</p> <p>電気設備工事 幹線設備工事等 一式</p> <p>機械設備工事 衛生器具設備工事等 一式</p>					
補助事業の始期及び終期	令和2年度					
事業費及び交付金額		令和2年度				計
	事業費	41,085,000 円	円	円	円	41,085,000 円
	交付金額	39,479,000				39,479,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、屋外便所・体育器具庫・飼育小屋・堆肥小屋の整備が出来た。 また、教職員へアンケート調査を実施したところ「屋外便所・体育器具庫・飼育・堆肥小屋を整備したことにより、屋外における体育の授業及び動物・植物観察で円滑に使用できる」との回答が多数寄せられていることから、円滑に使用できていると評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業の整備が、特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法により、地域住民へ周知を図った。 1) 工事看板 2) 学校だより【10月号】へ記載</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も当該施設の維持管理を適切に行い、生徒等が安全且つ快適に利用できるような学校環境の保全を図る。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	市道越来24号線ほか2件整備工事					
補助事業者名	沖縄市長					
実施場所	沖縄市越来・登川地内					
補助事業の成果の目標	<p>本道路は、地域住民の生活道路として利用されているが、舗装整備後35年以上経過し老朽化しており、車両の通行に支障をきたしている。</p> <p>また、既存の排水路も排水機能が不十分であることから、車両と歩行者の安全を確保する為、整備してほしいとの地元要望がある。</p> <p>この事から本道路の舗装及び排水路の整備を実施することにより、地域住民が安全に生活道路として利用できる環境を整備する。</p>					
補助事業の内容	実施設計 一式 整備工事 L=162.60m W=3.3～5.2m					
補助事業の始期及び終期	平成23年度から令和2年度					
事業費及び交付金額		平成23年度	令和2年度			計
	事業費	円 3,150,000	円 18,984,900	円	円	円 22,134,900
	交付金額	2,647,680	14,278,000			16,925,680
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本事業を実施したことにより舗装及び排水路が整備でき、地域住民が本道路を安全に利用できる環境が整備できた。 ・地域住民へのアンケートを実施したところ、本道路が安全性の向上及び車両への負担軽減が図られたとの回答が寄せられており、本道路が安全に利用できる環境が整備できたと評価する。 <p>【地域住民への周知の実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事前に地域住民へ配布する工事案内・工事看板及び自治会の掲示板に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業により実施されている旨を記載し、地域住民への周知を図った。 					
事業の改善措置及び今後の対応	今後、生活及び交通に支障を来す市道について、地域住民の要望を踏まえ計画的な改善に努める。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					